様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	京都医健専門学校
設置者名	学校法人滋慶コミュニケーションアート

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養専門課程	スポーツ科学科		６単位	６単位	
	ｽﾎﾟｰﾂﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄﾃｸﾉﾛｼﾞｰ科		１２単位	１２単位	
医療専門課程	柔道整復科		１０単位	９単位	
	鍼灸科		１２単位	９単位	
	理学療法科昼間部		１２単位	１２単位	
	理学療法科夜間部	夜間	８単位	７単位	
	作業療法科		１２単位	１２単位	
	視能訓練科		９単位	９単位	
衛生専門課程	ﾄｰﾀﾙﾋﾞｭｰﾃｨｰ科		６単位	６単位	
	美容師科		６単位	６単位	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public_info.html

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	京都医健専門学校
設置者名	学校法人滋慶コミュニケーションアート

１．理事（役員）名簿の公表方法

本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public_info.html

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	株式会社　役員	R5.4.1　～ R8.3.31	地域との連携
非常勤	株式会社　役員	R5.4.1　～ R8.3.31	経営分析
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	京都医健専門学校
設置者名	学校法人滋慶コミュニケーションアート

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。(公表時期：４月下旬)
また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

授業計画書の公表方法	学校 HP https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・D を合格とし、F を不合格とする。

A… 100 ～ 90 点 ― 合格
B… 89 ～ 70 点 ― 合格
C… 79 ～ 70 点 ― 合格
D… 69 ～ 60 点 ― 合格
F… 59 ～ 0 点 ― 不合格

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
GPA 評価については学生便覧に、その評価方法を明記し、学生に周知している。成績管理システムにてＧＰＡ評価は自動的に算出できるようになったおり、各教員は学生の成績分布状況を把握している。

GPA の成績評価基準

出　席　率	評価点数	評価グレード	合　否
６６．７％　以上	１００～９０点	A（4.0）	合　格
	８９～８０点	B（3.0）	
	７９～７０点	C（2.0）	
	６９～６０点	D（1.0）	
	５９～　０点	F（0.0）	不合格

（注）規定の出席率を満たし、A～D評価の場合は単位認定され（合格）、
F評価は単位認定されない（不合格）。

客観的な指標の算出方法の公表方法	学生便覧にて周知している。 学生便覧は学生用ポータルサイトから閲覧可能である。

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時に説明している。また、卒業年次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することで、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学生便覧記載事項
第 10 条　1. 当該学年において、履修すべき学科目のうち、履修を認定されない学科（不合格）が 1 科目以上あれば、原則進級・卒業できない。
2. 履修すべき各学科目の何れかについて、出席回数が総授業時数の 3 分の 2 に達しない者は進級・卒業できない。
3. 進級・卒業できなかった者は留年となり、当該学年の学科目を履修し 、評価を受けなければならない。
4. 不合格科目のある者の最終的な進級・卒業に関する判定は各判定会議により行う。

卒業の認定に関する方針の公表方法	新入生オリエンテーションで学生便覧を用いて全学生に対して、説明している。卒業年次に再度、口頭・文書で説明している。学生便覧は学生用ポータルサイトから閲覧可能である。

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	京都医健専門学校
設置者名	学校法人滋慶コミュニケーションアート

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info/
収支計算書又は損益計算書	本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info
財産目録	本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info
事業報告書	本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info
監事による監査報告（書）	本校ホームページにて公表。 https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養専門課程</td><td colspan="2">スポーツ科学科</td><td>○</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">1700
単位時間／単位</td><td>1320
時間</td><td>2055
時間</td><td>0時間</td><td>0時間</td><td>0時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">3375 単位時間</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">160 人</td><td>151 人</td><td>0 人</td><td>6 人</td><td>29 人</td><td>35 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。
成績評価の基準・方法
（概要） 学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。 1.各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。 2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。 A… 100 ～ 90点 ― 合格 B… 89 ～ 70点 ― 合格 C… 79 ～ 70点 ― 合格 D… 69 ～ 60点 ― 合格 F… 59 ～ 0点 ― 不合格
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。 卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。
学修支援等
（概要） 全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター（SSC）を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
71 人 （100%）	6 人 （8.5%）	65 人 （91.5%）	0 人 （0%）

（主な就職、業界等）
スポーツ業界：株式会社伊藤佑（JOYFIT）、ミズノスポーツ株式会社、MAILE 株式会社、アスリート株式会社、株式会社ファクトリージャパングループ、ポシブル医科学株式会社、株式会社日本シューター、株式会社センディングベース、株式会社 LIFE CREATE、株式会社ホテルオークラ神戸等

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職対策授業の実施、個別での進路相談・履歴書添削・面接対策等。学内オンライン就職説明会、学内対面就職説明会、模擬面接会、就職出陣式等の就職イベント開催。

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象

ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｰ（筆記試験）	合格率	18.7%
ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｰ（実技試験）	合格率	100%
健康運動実践指導者	合格率	46.9%
NSCA-CPT(ﾊﾟｰｿﾅﾙﾄﾚｰﾅｰ)	合格率	38.9%
ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ	合格率	100%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
158 人	6 人	3.8%

（中途退学の主な理由）
経済的問題、学業不振、意欲の低下、進路変更、心身の不調

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>文化・教養専門課程</td><td colspan="2">スポーツマネジメントテクノロジー科</td><td>－</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">４年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">３４００
単位時間／単位</td><td>720
時間</td><td>3615
時間</td><td>0 時間</td><td>0 時間</td><td>0 時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">4335 単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	21 人	0 人	3 人	18 人	21 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。
1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・D を合格とし、F を不合格とする。
A… 100 ～ 90 点 ― 合格
B… 89 ～ 70 点 ― 合格
C… 79 ～ 70 点 ― 合格
D… 69 ～ 60 点 ― 合格
F… 59 ～ 0 点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター（SSC）を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （0%）	0 人 （0%）	0 人 （0%）	0 人 （0%）
（主な就職、業界等） 2022 年度開講のため実績なし。			
（就職指導内容） 就職ガイダンス、就職対策授業の実施、個別での進路相談・履歴書添削・面接対策等。学内就職説明会、模擬面接会、就職出陣式等の就職イベント開催。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 2022 年度開講のため実績なし。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	2 人	11.8%
（中途退学の主な理由） 進路変更、学習意欲の低下		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談		

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td colspan="2">専門士</td><td colspan="2">高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">柔道整復科</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="6">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">３年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">２７９５
単位時間／単位</td><td>1915
時間</td><td>1135
時間</td><td>360
時間</td><td>0
時間</td><td>480
時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">3890 単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
270 人	221 人	0 人	11 人	15 人	26 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。

A… 100 ～ 90 点 ― 合格
B… 89 ～ 70 点 ― 合格
C… 79 ～ 70 点 ― 合格
D… 69 ～ 60 点 ― 合格
F… 59 ～ 0 点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター(SSC)を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
86 人 （100%）	1 人 （1.2%）	75 人 （87.2%）	10 人 （4.2%）

（主な就職、業界等）
鍼灸・整骨院業界：株式会社サンライズ、株式会社 G-class、株式会社 TAISHI、MAILE 株式会社、株式会社 Riden、ふくしま鍼灸整骨院、真木アスリート整骨院
合同会社東洋 AMJ　等

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職セミナー、履歴書指導、面接指導、及び校内就職説明会

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象
柔道整復師国家試験　　合格率　61.7%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
247 人	8 人	3.2%

（中途退学の主な理由）
学業不振、学習意欲の低下、進路変更、経済的理由

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">鍼灸科</td><td>○</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">３年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">２６７０
単位時間／単位</td><td>2040
時間</td><td>1065
時間</td><td>360
時間</td><td>0 時間</td><td>450
時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">3915 単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
180 人	178 人	1 人	7 人	12 人	19 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・D を合格とし、F を不合格とする。

A… 100 ～ 90 点 ― 合格
B… 89 ～ 70 点 ― 合格
C… 79 ～ 70 点 ― 合格
D… 69 ～ 60 点 ― 合格
F… 59 ～ 0 点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター(SSC)を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
54 人 （100%）	0 人 （0%）	43 人 （79.6%）	11 人 （20.4%）

（主な就職、業界等）
鍼灸・整骨院業界：合同会社東洋 AMJ、株式会社 NOMOKOTSU、株式会社 TAISHI
あいグループ、株式会社 KMC、株式会社わだち、マノマノ鍼灸院　等

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職セミナー、履歴書指導、面接指導、及び校内オンライン就職説明会

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象
はり師国家試験　　合格率　63.0%
きゅう師国家試験　　合格率　63.0%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
184 人	12 人	6.5%

（中途退学の主な理由）
進路変更、家庭の都合、心身の不調

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">理学療法科</td><td>―</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">3490
単位時間／単位</td><td>1440
時間</td><td>1035
時間</td><td>880
時間</td><td>0時間</td><td>150
時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">3505 単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人	162人	1人	11人	25人	36人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。

A… 100 ～ 90点 ― 合格
B… 89 ～ 70点 ― 合格
C… 79 ～ 70点 ― 合格
D… 69 ～ 60点 ― 合格
F… 59 ～ 0点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター（SSC）を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
45 人 （100%）	1 人 （2.2%）	38 人 （84.4%）	6 人 （13.3%）

（主な就職、業界等）
医療・福祉業界：洛和会ヘルスケアシステム、シミズ病院グループ、京都大学医学部付属病院、京都民医連あすかい病院、京都岡本記念病院、京都リハビリテーション病院、国立循環器病研究センター、京都済生会病院、甲西リハビリ病院、総合東京病院、他。

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職対策授業の実施、個別での進路相談・履歴書添削・面接対策等。学内就職説明会、就職出陣式、模擬面接会等の開催。

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象
理学療法士国家試験　　合格率　95.1%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
176 人	11 人	6.2%

（中途退学の主な理由）
進路変更、学習意欲の低下、心身の不調、自信喪失

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">理学療法科</td><td>○</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4年</td><td rowspan="2">夜間</td><td rowspan="2">３２２０
単位時間／単位</td><td>1395
時間</td><td>840
時間</td><td>880
時間</td><td>0時間</td><td>120
時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">3235単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人	123人	0人	11人	25人	36人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。

A… 100 ～ 90点 ― 合格
B… 89 ～ 70点 ― 合格
C… 79 ～ 70点 ― 合格
D… 69 ～ 60点 ― 合格
F… 59 ～ 0点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター(SSC)を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
35 人 （100%）	0 人 （0.0%）	30 人 （85.7%）	5 人 （14.3%）

（主な就職、業界等）
医療・福祉業界：国立病院機構、京都岡本記念病院、京都大原記念病院、京都民医連中央病院、学研都市病院、宇治脳卒中リハビリテーション病院、京都回生病院、南草津病院、琵琶湖大橋病院、神崎中央病院、敦賀医療センター、奈良医療センター　他

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職対策授業の実施、個別での進路相談・履歴書添削・面接対策等。学内就職説明会、就職出陣式、模擬面接会等の開催。

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象
理学療法士国家試験　　合格率　93.9%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
146 人	8 人	5.4%

（中途退学の主な理由）
進路変更、経済的問題、家庭の都合

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">作業療法科</td><td>―</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">4年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">３４６０
単位時間／単位</td><td>810
時間</td><td>1275
時間</td><td>1330
時間</td><td>0時間</td><td>90
時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">3505 単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160 人	125 人	0 人	6 人	16 人	22 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。

A… 100 ～ 90点 ― 合格
B… 89 ～ 70点 ― 合格
C… 79 ～ 70点 ― 合格
D… 69 ～ 60点 ― 合格
F… 59 ～ 0点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター（SSC）を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30 人 （100%）	0 人 （0.0%）	27 人 （90.0%）	3 人 （10.0%）

（主な就職、業界等）
医療・福祉業界：国立病院機構、シミズ病院グループ、京都桂病院、京都第一日赤病院、京都武田病院、京都久野病院、京都大原記念病院、三菱京都病院、淡海医療センター、神崎中央病院、大阪医科薬科大学病院、イムス横浜旭中央総合病院　他

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職対策授業の実施、個別での進路相談・履歴書添削・面接対策等。学内就職説明会、就職出陣式、模擬面接会等の開催。

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象
作業療法士国家試験　　合格率　93.3%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
134 人	4 人	3.0%

（中途退学の主な理由）
進路変更、心身の不調

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">医療</td><td>医療専門課程</td><td colspan="2">視能訓練科</td><td>○</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">２４５５
単位時間／単位</td><td>1260時間</td><td>555時間</td><td>640時間</td><td>0時間</td><td>0時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">2455単位時間</td></tr>
</table>

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120人	74人	0人	5人	18人	23人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。

1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。

A… 100 ～ 90点 ― 合格
B… 89 ～ 70点 ― 合格
C… 79 ～ 70点 ― 合格
D… 69 ～ 60点 ― 合格
F… 59 ～ 0点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター(SSC)を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30 人 （100%）	0 人 （0.0%）	27 人 （90%）	3 人 （10%）

（主な就職、業界等）
医療業界：能登川病院、医療法人真医会、パブテスト眼科、鶴岡眼科、公立甲賀病院、滋賀県立病院、宇治武田病院、市立奈良病院　等

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職セミナー、履歴書指導、面接指導、身だしなみメイクセミナー、面接対策講座等の開催

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象
視能訓練士国家試験　　合格率　93.1%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
84 人	3 人	3.6%

（中途退学の主な理由）
心身の不調、交友関係

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td colspan="2">専門士</td><td colspan="2">高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">衛生</td><td>衛生専門課程</td><td colspan="2">ﾄｰﾀﾙﾋﾞｭｰﾃｨｰ科</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="7">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">２年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">１７１０
単位時間／単位</td><td>510
時間</td><td>3750
時間</td><td>0 時間</td><td>0 時間</td><td>0 時間</td></tr>
<tr><td colspan="5">4260 単位時間</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td colspan="2">うち留学生数</td><td colspan="2">専任教員数</td><td colspan="2">兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">80 人</td><td>144 人</td><td colspan="2">0 人</td><td colspan="2">4 人</td><td colspan="2">21 人</td><td>25 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。
1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・Dを合格とし、Fを不合格とする。
A… 100 ～ 90 点 ― 合格
B… 89 ～ 70 点 ― 合格
C… 79 ～ 70 点 ― 合格
D… 69 ～ 60 点 ― 合格
F… 59 ～ 0 点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター（SSC）を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
62 人 （100%）	0 人 （0.0%）	52 人 （83.9%）	10 人 （16.1%）

（主な就職、業界等）
美容業界：ﾊﾟﾙﾌｧﾝ･ｸﾘｽﾁｬﾝ･ﾃﾞｨｵｰﾙ･ｼﾞｬﾎﾟﾝ、阪急阪神百貨店、ELGC ジャパン株式会社、株式会社資生堂、TBC グループ株式会社、ロート製薬株式会社、　他

（就職指導内容）
就職ガイダンス、就職セミナー、履歴書指導、面接指導。校内就職説明会、模擬面接会、就職出陣式等の就職イベント実施。その他、学外就職説明会引率等。

（主な学修成果（資格・検定等））
2024 年度卒業生対象

サービス接遇検定　準１級	合格率	95.7%
美肌検定	合格率	100%
認定上級エステティシャン試験	合格率	100%
日本メイクアップ技能検定　３級	合格率	94.2%
日本メイクアップ技能検定　１級	合格率	86.6%
日本化粧品検定　２級	合格率	80.0%
ジェルネイル検定　上級	合格率	100%

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状（※美容師コース除く）		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
131 人	11 人	8.3%

（中途退学の主な理由）
経済的問題、意欲の低下、進路変更、心身の不調

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td colspan="2">専門士</td><td colspan="2">高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">衛生</td><td>衛生専門課程</td><td colspan="2">美容師科</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="6">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td colspan="2">実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">２年</td><td rowspan="2">昼間</td><td rowspan="2">２０１０
単位時間／単位</td><td>270
時間</td><td>840
時間</td><td>0 時間</td><td>0 時間</td><td colspan="2">900
時間</td></tr>
<tr><td colspan="6">2010 単位時間</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td colspan="2">うち留学生数</td><td colspan="2">専任教員数</td><td colspan="2">兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">80 人</td><td>86 人</td><td colspan="2">0 人</td><td colspan="2">5 人</td><td colspan="2">27 人</td><td>32 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
全ての授業科目担当者に対し、本校規定の様式でのシラバス作成を依頼している。規定の様式には授業の方法・授業計画・到達目標・成績評価の方法や基準等が明記されている。その情報は学校ホームページの情報公開欄に掲載されており、学生は自由に閲覧できる。また、初回授業で同様の内容を学生に説明している。

成績評価の基準・方法

（概要）
学則（細則）にて成績評価の方法を、下記の通り規定している。また、最終的な単位認定は学校長・教務部長・副教務部長・学科長・学科専任教員による進級・卒業判定会議にて決定される。
1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート、並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定める５段階評価とする。
2. A・B・C・D を合格とし、F を不合格とする。
A… 100 ～ 90 点 ― 合格
B… 89 ～ 70 点 ― 合格
C… 79 ～ 70 点 ― 合格
D… 69 ～ 60 点 ― 合格
F… 59 ～ 0 点 ― 不合格

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業規定については学生便覧に記載し、入学時のオリエンテーションで説明している。また、卒業年度次には、より具体的に、学生及び保護者に、文書・口頭で説明している。
卒業認定は学生便覧に記載されている規定の単位を全て修得することとなり、医療国家資格系の学科については、国家試験の合格レベルに達しているかを判定する科目の習得もそれに含まれている。

学修支援等

（概要）
全ての学科で担任制をとり、ひとり一人の学生にきめ細かい支援を行っている。出席については出席管理システムより把握し、欠席が多い学生には早期に指導している。学習支援が必要な学生には補講を、精神面での支援が必要な学生には、担任だけでなく、専門のスクールカウンセラーを含めたスチューデント・サービス・センター（SSC）を開設し対応している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
（※トータルビューティー科美容師コース）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
40 人 （100%）	0 人 （0.0%）	39 人 （97.5%）	1 人 （2.5%）
（主な就職、業界等） AVANCE ホールディングス、株式会社 On、株式会社オックスクリエーション、㈱ORESS 他 （就職指導内容） 就職ガイダンス、就職セミナー、履歴書指導、面接指導。校内就職説明会、就職出陣式等の就職イベント実施。その他、学外就職説明会引率等。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 2024 年度卒業生対象 美容師国家試験　　合格率　97.4%			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状（※トータルビューティー科美容師コース含む）		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
87 人	4 人	4.5%
（中途退学の主な理由） 学業不振、進路変更、心身の不調		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制、個別補講の実施、保護者との連携、スクールカウンセラーによる面談		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
柔道整復科 午前集中コース	250,000 円	1,050,000 円	360,000 円	施設維持費・総合演習費・キャリア教育振興費の費用をその他欄に計上
柔道整復科 柔整スポーツコース	250,000 円	1,350,000 円	360,000 円	
鍼灸科 午前集中コース	250,000 円	1,050,000 円	360,000 円	
鍼灸科 スポーツ美容コース スポーツ鍼灸専攻	250,000 円	1,350,000 円	360,000 円	
鍼灸科 スポーツ美容コース 美容鍼灸専攻	250,000 円	1,200,000 円	360,000 円	
スポーツ科学科　1 年次	150,000 円	800,000 円	420,000 円	
スポーツ科学科　2 年次		950,000 円	420,000 円	
ｽﾎﾟｰﾂﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄﾃｸﾉﾛｼﾞｰ科 1 年次	150,000 円	930,000 円	420,000 円	
ｽﾎﾟｰﾂﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄﾃｸﾉﾛｼﾞｰ科 2 年次以降		1,080,000 円	420,000 円	
理学療法科　昼間部	300,000 円	1,300,000 円	390,000 円	
理学療法科　夜間部	300,000 円	1,100,000 円	390,000 円	
作業療法科	300,000 円	1,100,000 円	390,000 円	
視能訓練科	250,000 円	950,000 円	410,000 円	
言語聴覚科	100,000 円	950,000 円	410,000 円	
トータルビューティー科 1 年次	150,000 円	800,000 円	370,000 円	
トータルビューティー科 2 年次		950,000 円	370,000 円	
美容師科　1 年次	150,000 円	800,000 円	370,000 円	
美容師科　2 年次		950,000 円	370,000 円	
社会福祉科	100,000 円	600,000 円	350,000 円	
精神保健福祉科	100,000 円	600,000 円	350,000 円	

修学支援（任意記載事項）

１）兄弟姉妹学費免除制度：入学者ご本人が滋慶学園グループ校に在籍、もしくは卒業生の場合、初年度の入学金を免除

２）入学者のご家族が在籍・卒業の場合、学費の一部（１０万円）が免除

３）既修得単位認定制度：大学・短期大学・専門学校の専門課程において既に履修した授業科目（基礎分野・専門基礎分野）で、本校のカリキュラムと同一授業科目もしくは、授業内容が同一のものである場合、本校の開設されている授業科目の単位数で認定し、認定された単位・科目に対し、授業料を一部免除します。

以下、社会福祉科・精神保健福祉科のみ対象

４）実務経験認定免除：入学者本人が相談援助業務の実務経験を 1 年以上有する場合、実習費（10 万円）免除

５）共通科目免除：入学者が社会福祉士の資格を有する場合、共通科目免除のため、授業料（10 万円）免除

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public_info.html		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
卒業生、保護者代表、近隣関係者、高校関係者ともに、業界関係者により構成される学校関係者評価委員会を組織し、この委員会が、学校教職員が行った自己点検・自己評価の内容を審議・評価することを通し、学校運営の改善に活かすことを方針とします。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
㈱千吉商店取締役社長	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	近隣代表
学生保護者	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	保護者代表
京都精華学園中学校・高等学校	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	高校代表
2012 年度卒業生	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	卒業生代表
公益社団法人　日本柔道整復師会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
公益社団法人　京都府鍼灸師会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
一般社団法人　京都府理学療法士会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
一般社団法人　京都府言語聴覚士会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
公益財団法人　京都府スポーツ協会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
株式会社ノーザンライツ・コーポレーション	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
ベレガ株式会社	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
NPO 法人日本カラー協会（JHCA）	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
京滋視能訓練士会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
一般社団法人　京都府作業療法士会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員

一般社団法人　京都社会福祉士会	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
佛教大学　福祉教育開発センター	令和７年４月１日～ 令和８年３月 31 日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.kyoto-iken.ac.jp/school/public-info/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）

（別紙）

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード（13桁）	H126310000498
学校名（○○大学 等）	京都医健専門学校
設置者名（学校法人○○学園 等）	学校法人滋慶コミュニケーションアート

１．前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者数 ※括弧内は多子世帯の学生等（内数） ※家計急変による者を除く。		251人（ 16 ）人	250人（ 14 ）人	259人（ 20 ）人
内訳	第Ⅰ区分	138人	124人	
	（うち多子世帯）	（ 0 人）	（ 0 人）	
	第Ⅱ区分	51人	56人	
	（うち多子世帯）	（ 0 人）	（ 0 人）	
	第Ⅲ区分	46人	36人	
	（うち多子世帯）	（ 0 人）	（ 0 人）	
	第Ⅳ区分（理工農）	0人	0人	
	第Ⅳ区分（多子世帯）	16人	14人	
	区分外（多子世帯）	0人	0人	
家計急変による 支援対象者（年間）				0人（ 0 ）人
合計（年間）				259人（ 20 ）人

（備考）

※ 本表において、多子世帯とは大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）第４条第２項第１号に掲げる授業料等減免対象者をいい、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分（理工農）とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第４９号）第２条第１項第２号イ～ニに掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

２．前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

（１）偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人

（２）適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	11人	0人	0人
修得単位数が「廃止」の基準に該当 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が廃止の基準に該当）	0人	0人	0人
出席率が「廃止」の基準に該当又は学修意欲が著しく低い状況	0人	－	0人
「警告」の区分に連続して該当 ※「停止」となった場合を除く。	－	－	－
計	13人	－	－

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の（２）のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

（３）退学又は停学（期間の定めのないもの又は３月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
３月以上の停学	0人
年間計	0人
（備考）	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

３．前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

（１）停学（３月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

３月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
（備考）	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

（２）適格認定における学業成績の判定の結果、停止を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
ＧＰＡ等が下位４分の１	0人	0人	0人

４．適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が「警告」の基準に該当 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が警告の基準に該当）	0人	0人	0人
ＧＰＡ等が下位４分の１	0人	0人	0人
出席率が「警告」の基準に該当又は学修意欲が低い状況	－	－	－
計	－	－	－
（備考）			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。